

人とロボットの業務連携を支援する

実行指示クライアント



自動化シナリオの即時実行性が向上し
RPAの容易な展開を実現します。

対応RPA

Autoジョブ名人 Ver.2.0~

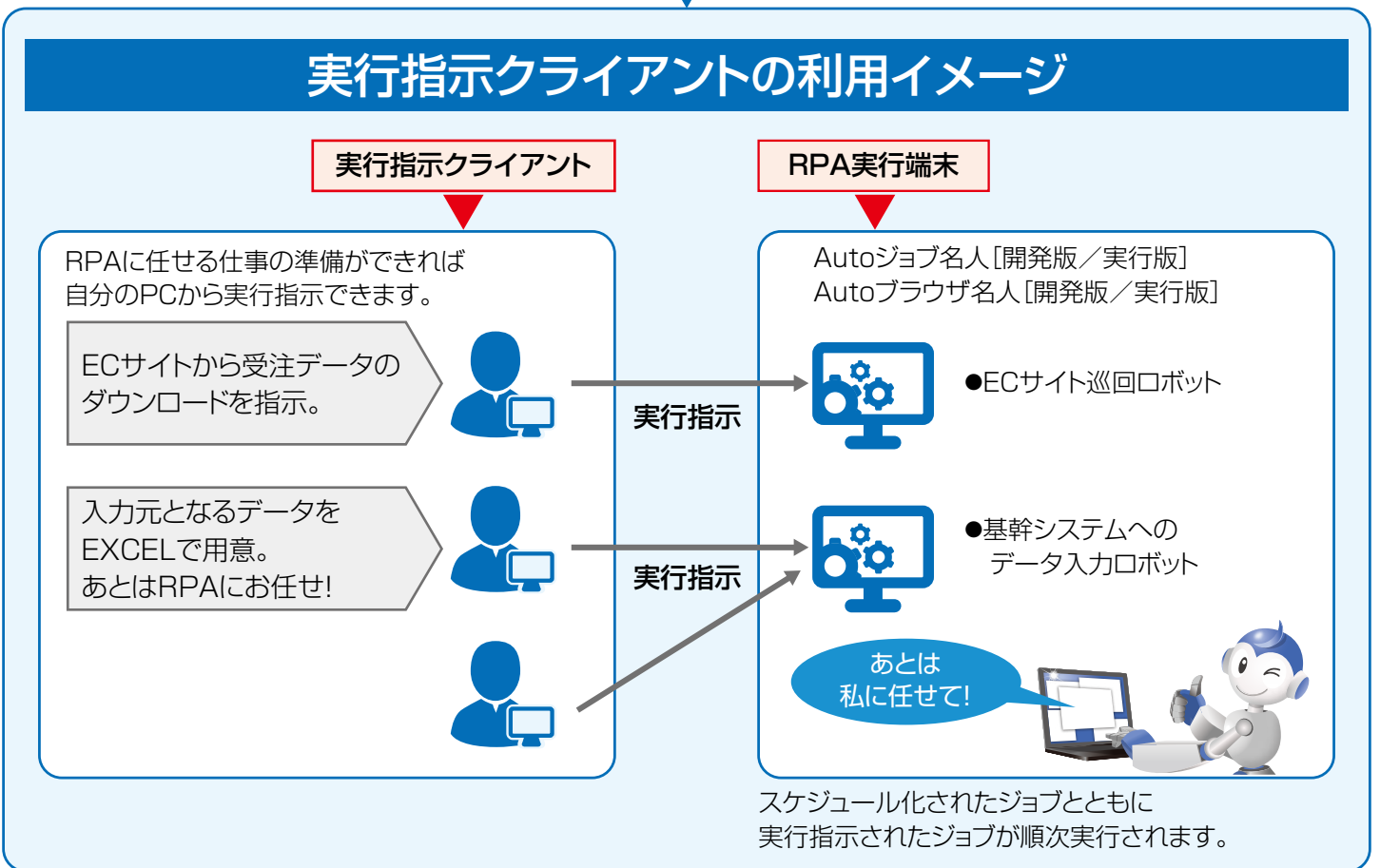
Autoブラウザ名人 Ver.8.0~

自分のPCからRPA実行用端末に対し、即時で実行指示が行えます。

- 部署や担当者ごとにRPA(実行版)を置く必要がなく、展開コストが抑えられます。
- クライアントごとに実行権限の設定ができ、管理用サーバーなどが不要となります。

RPA 展開時の 悩み

- ・運用管理システム及び専用サーバーは高くして導入できない。
- ・全社的にRPAを展開したいが、ライセンス費用が膨らむのがネックになっている。
- ・自分のPCではなく、複数人でRPA実行用のPCを共有したい。
- ・誰にでもRPAの開発や実行をさせたくない。許可されたシナリオだけを実行させたい。(野良ロボの発生を防止したい)



■システム概要

1. RPA(開発版/実行版)側での実行権限の設定

Autoジョブ名人 / Autoブラウザ名人

開発版 / 実行版



クライアント検索

クライアント管理コード 検索(B) 全件(A)

クライアント管理コード	クライアント端末ID	選択
101	TestClient01	<input checked="" type="checkbox"/>
201	TestClient02	<input type="checkbox"/>

スクリプト実行権限

全てのスクリプト実行を許可する

スクリプトコード	スクリプト名	許可
1	受注データダウンロード	<input type="checkbox"/>
2	受注データ入力	<input type="checkbox"/>

- ① 実行指示クライアントの端末IDを登録
- ② 端末IDごとにスクリプト実行できる権限を設定
- ③ 「実行指示処理履歴」画面で実行状況の照会が可能

実行指示

2. 実行指示クライアント側での操作



実行指示
クライアント

スクリプト実行指示

接続先名称 スクリプト実行サーバ 実行指示(B) 終了(F) 最新の情報を更新(U)

スクリプトコード	スクリプト名	最終実行指示日時
1	受注データダウンロード	2019/08/02 17:10:33
2	受注データ入力	2019/08/02 17:11:02

- ① 実行したいRPAを選択(接続先選択)
- ② 実行可能なスクリプト一覧を表示
- ③ スクリプト実行を要求

実行指示したスクリプトは順次RPA側で処理されます。
実行結果の通知が必要な場合は、メール送信などの処理をスクリプトに設定してください。

■年間ライセンス(税別)

実行指示クライアント	24,000円
------------	---------

■動作環境

OS	Windows 10 Pro/Enterprise(32bit/64bit) Windows 8.1 Pro/Enterprise(32bit/64bit) Windows 7 Professional/Enterprise SP1 (32bit/64bit) Windows Server 2016 Standard Windows Server 2012 R2 Standard Windows Server 2012 ※64bitOSは、Intel64、AMD64に対応。IA64は不可。 ※実行指示クライアントのインストールにはAdministrators権限が必要です。
メモリ	実行指示クライアント分として、1GB以上確保することを推奨します。
その他	DVDドライブ必須(インストール時) .NET Framework 4.5 必須(製品ディスクに同梱)

※記載の情報は予告なく変更する場合があります。最新情報は当社Webサイトをご覧ください。

■ソフト開発・総発売元

■お問い合わせは

あなたの満足が私たち名人の誇りです
ユーザックシステム株式会社

東京: TEL 03-6661-1210 大阪: TEL 06-6228-1383
https://www.usknet.com/ meijin@usknet.co.jp